

岡山市立上道中学校 PTA 活動紹介

令和4年7月16日、コロナ禍の中学校生活を過ごし、修学旅行以外に大きな行事も実施できず過ごしてきた3年生のために、PTAとして、役に立つこと、思い出になることをしてあげようということで企画しました。

PTA主催のイベントではありますが、授業にも取り入れている防災学習の一環として開催しました。

彼らは、小学校6年生の時、西日本豪雨災害で、慣れ親しんだ地元が被災するという、災害の恐ろしさを体験しています。

そんな彼らだからこそ、防災について学習し、災害とは何か、災害から命を守るということを学んでほしいと思い、『あの日を忘れない～自分を守る・家族を守る・地域を守る～』と題して防災デイキャンプを開催しました。

研修の中では、クローம்பックを使用してスライドを作成、発表してもらうなど、これからの時代に必ず役立つ取り組みも行い、大変有意義な時間となりました。



豪雨災害で上道中学校区の面積の約50%程度が床上床下を含む被害を受けましたが、その記憶は徐々に薄れつつあります。

災害を体験した彼らだからこそ、災害の恐ろしさを伝えることができる。そして何より、地域をけん引していく、地域の中心を担う世代を、PTAとして微力ではありますが後押しできたらなと思います。

